

昭和21年7月10日第3種郵便物認可

紀南の2人近畿で優勝

井谷君(競歩)、大崎さん(ハンマー投)

陸上競技

近畿陸上競技選手権大会(近畿陸上競技協会主催)がこのほど、奈良市の鴻ノ池陸上競技場であり、田辺工業高校3年の井谷鼓君(17)が男子5000メートル競歩で21分42秒35を記録して優勝。田辺高校教諭の大崎かなさん(23)は和歌山陸上競技協会は女子ハンマー投げで56.89の大会新記録で優勝した。

大会には高校生や大学生、一般の男女が参加。2人は、7月に和歌山市の紀三井寺公園陸上競技場であった県大会で上位入賞し、近畿大会への出場を決めていた。



大崎かなさん



井谷鼓君

井谷君は一周4000メートルのトラックを12周半するレースで、最後の約300メートルで周回を引き離した。「絶対に優勝する」という強い気持ちでレースに臨んだことが優勝につながった」と話した。

大崎さんが優勝した記録は1投目のもので、今シーズンでは一番良い記録という。「少しずつ調子が戻ってきた中で、大会で、ますますの記

録を出せた。よい方向に進んでいる」と振り返った。ともに紀の国わかやま国体に出場する。